

2電源 (ダブルパワー) 電卓

保証書付取扱説明書

型番 KCL-115 品番 07-8833

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本説明書を必ずお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お読みになられたあとも、いつでも見られるよう大切に保管してください。

安全上のご注意

警告 この内容を守らないと人が死亡
または重傷を負う危険性が
あります。

注意 この内容を守らないと傷害を
負う危険または物的損害が
発生するおそれがあります。

警告

〈電池について〉

- 極性(⊕と⊖)に注意して正しく入れてください。
- 指定されているボタン電池以外は使用しないでください。
- 加熱したり、火の中に入れてください。
- 充電しないでください。
- ショートさせないでください。
- 乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
- 万一、乳幼児が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してく
ださい。

注意

〈液晶画面について〉

- 強く押ししたり、強い衝撃を与えないでください。液晶画面のガ
ラスが壊れてケガの原因になります。
- 液晶画面が壊れた場合、内部の液晶には触れないでください。
皮膚が炎症を起こすおそれがあります。
- 万一、口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してく
ださい。
- 目に入ったり、皮膚に付着した場合は、きれいな流水で最低15
分以上洗浄して医師に相談してください。

〈取り扱いについて〉

- ケガや故障の原因になりますので、絶対に加熱や不要な分解、
改造などしないでください。
- 過度の衝撃や振動を与えないでください。
- 高温になる場所や湿気の多い・水のかかる場所、油・ホコリが多
い場所に置かないでください。故障のおそれがあります。

〈お手入れについて〉

- 本体の汚れは乾いた柔らかい布を使用してください。汚れがひ
どいときは中性洗剤液に浸し、かたく絞った柔らかい布で拭き
取ってください。シンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコール・漂白剤などは変色、変形、破損のおそれがあるので使用し
ないでください。

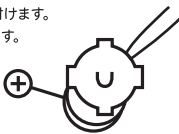
ボタン電池の交換時期について

次のような場合はボタン電池を交換してください。

- 特に暗い場所での表示が薄く見えにくくなった場合
- ソーラー電池に当たる光が十分でないとき、メモリーの中に入っ
ていた内容が消え"0"になった場合
- オートパワーオフ(自動電源オフ)機能により表示が消えていると
きにON/C・CEキーを押しても表示が点灯しない場合

ボタン電池の交換方法

1. 本体表面の、電池交換用カバーをはずします。
2. 先の尖ったもので、古い電池を取り外してください。
3. 新しい電池の表面を乾いた布でよく拭いて、
+側を上にしていれます。
4. 電池交換用カバーを元の場所に取り付けます。
5. ON/C・CEキーを押して電源を入れます。



※ネジの紛失に注意
してください。

エラーチェック機能について

電卓が桁オーバーなどで計算不能になりますと"E(エラー)"を表示
し、以後の計算ができなくなります。このエラーチェック機能は計算
途中または答えの整数部の桁数が12桁を超えたときや、メモリー内
の整数部が12桁を超えたとき、または3÷0などの0の除数で割り算
を行ったときに働きます。エラーチェック機能は、ON/C・CEキーを
押すと"E(エラー)"が解除され、計算できる状態に戻ります。

仕 様

計 算 機 能：四則(加減乗除)計算、パーセント計算、
定数計算、メモリー計算、百分比計算、粗利計算、
複利計算、べき乗計算、

計 算 桁 数：12桁

電 源：ダブルパワー方式
ソーラー電池内蔵
ボタン電池 / LR1130×1個

外 形 寸 法：(約) 90(幅)×140(高)×24(奥行)mm

質 量：81g(電池込み)

ボタン電池の寿命は約1年です
(使用環境や使用方法により変動します。)

- 工場出荷時に動作確認用電池を内蔵していますが寿命が短い場
合がございます。
- 使用済みの電池はお住いの自治体の指示に従って正しく処理して
ください。
- 万一、本機使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのい
かなる請求についても、当社では一切その責任を負いかねますの
で、あらかじめご了承ください。
- 改良のため予告なしに仕様を変更することがございます。

保 証 書

- (持込修理) 無料修理規定
1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
 2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
(イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛りなどによる故障及び損傷
(ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
(ホ) 本書のご提示がない場合
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合
(但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります)
(ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
(チ) 一般家庭用以外(例：業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
 3. ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼にされない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
 4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
 5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

KCL-115 品番：07-8833	
お 客 様	★ご芳名
	★ご購入 年 月 日
保証期間：本体1年間(お買い上げの日から)	
★ご住所 〒 ー	
電話 ()	

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく
場合がありますので、ご了承ください。

★住所 店名 電話
販売店

オートパワーオフ(自動電源オフ) 機能について

無駄な電力消費を防ぐため、操作完了後約10分程度で自動的に電
源がオフになります。再び使用するときはON/C・CEキーを押して、
電源をオンにしてください。
※内蔵されている電池は工場出荷時に組み込まれていますので、
所定の使用期間(約1年)に満たないうちに電池が切れることがあり
ます。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭 3-8
https://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは**お客様相談室**へ
通話料無料 0120-963-006
携帯・IP・公衆電話用 048-992-2735

修理に関するご相談は**修理ご相談センター**へ
048-992-3970

電話受付 平日 9:00~17:00
土・日曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます



(注) ★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

各キーとスイッチの使用方法

ON

C・CE

電源オンキー・置数訂正キー

計算を始めるときに押します。数字キーの押し間違いを全部クリアするときに押します。

1

~

9

数字キー、小数点キー

これらのキーを使って数値を入力します。
小数点の位置では $\cdot$ キーを押します。

+

-

×

四則計算キー、イコールキー

足し算、引き算、掛け算、割り算をするとき、計算式通りにそれぞれのキーを押します。 $=$ を押すと答えが得られます。

00

00キー

00キーを押すだけで、0を2桁入力できます。

GT

グランドトータル（合計）キー

合計数を求めるときに便利なキーです。

%

パーセントキー

割合、割増、割引、比率などの%計算のとき、四則計算キーと合わせて使用します。

→

桁下げキー

置数の最後の数を消したいときに押します。
1回押すごとにひと桁ずつ桁下げが行われます。

M-

M+

メモリーキー

メモリーを使うときに押します。
MRCを一回押すとメモリー内の数値を呼び出せます。
MRCを二回押すとメモリー内の数値をクリアします。

計 算 の 仕 方

■加減乗除計算

例 題	操 作	液晶表示
64+31=9=	$64 \text{ (+) } 31 \text{ (=) } 9 \text{ (=)}$	0.
(21-64)×9=	$21 \text{ (=) } 64 \text{ (-) } 9 \text{ (=)}$	86.
(11×3-43)÷3.2+23=	$11 \text{ (×) } 3 \text{ (=) } 43 \text{ (-) } 3.2 \text{ (+) } 23 \text{ (=)}$	-387.
12'345×67'891=	$12'345 \text{ (×) } 67'891 \text{ (=)}$	19.875.
6×3-1=	$6 \text{ (×) } 3 \text{ (=) } 1 \text{ (=)}$	838'114'395.
		17.

■パーセント計算

例 題	操 作	液晶表示
・割合 1'000の25%は	$1'000 \text{ (×) } 25 \text{ (%)}$	250.
・割増 1'000の25%増は	$1'000 \text{ (+) } 25 \text{ (%)}$	1'250.
・割引 1'000の5%引きは	$1'000 \text{ (=) } 5 \text{ (%)}$	950.
・比率 50は500の何%	$50 \text{ (÷) } 500 \text{ (%)}$	10.

■定数計算

例 題	操 作	液晶表示
354+389=734 712+389=1'101	$354 \text{ (+) } 389 \text{ (=)}$ 712 (=)	743. 1'101.
354-389=-35 712-389=323	$354 \text{ (=) } 389 \text{ (=)}$ 712 (=)	-35. 323.
354×389=137'706 712×389=252'048	$354 \text{ (×) } 389 \text{ (=)}$ 712 (=)	137'706. 252'048.
354÷3=118 39÷3=13	$354 \text{ (÷) } 3 \text{ (=)}$ 39 (=)	118. 13.

■メモリー計算

例 題	操 作	液晶表示
+ (80×9)=720	$\text{ON} \text{ (CE) } 80 \text{ (×) } 9 \text{ (M+)}$	M 720.
-(50×6)=-300	$50 \text{ (×) } 6 \text{ (M-)}$	M 300.
+(20×3)=60	$20 \text{ (×) } 3 \text{ (M+)}$	M 60.
480.	MRC	M 480. 480.

■粗利計算

下表のカッコ内の数値を求めるとき

売 上	仕入金額	利益額(売価-仕入)	粗利益(利益／売価)
500円	450円	(50)円	(10)%

$\text{ON} \text{ (CE) } 500 \text{ (M-) } 450 \text{ (=) } 50 \text{ (÷) } \text{MRC} \text{ (%) } \cdots 10$

■百分比計算

部門	売上金額	百分比
A	600	20%
B	900	30%
C	1500	50%
合計	3000	100.0

$\text{ON} \text{ (CE) } 600 \text{ (+) } 900 \text{ (+) } 1'500 \text{ (+) } 3'000 \text{ (=) } 600 \text{ (%) } \text{M+} 20 \text{ (÷) } 900 \text{ (%) } \text{M+} 30 \text{ (÷) } 1'500 \text{ (%) } \text{M+} 50 \text{ (÷) } \text{MRC} 100 \text{ (÷) }$

■複利計算

元金10万円、年利8%のとき年毎の元利合計は？
(元利合計=元金(1+利率)^{期間})

$\text{ON} \text{ (CE) } 1 \text{ (+) } 08 \text{ (×) } 100'000 \text{ (=)}$ 108'000. (1年後)
続けて $=$ 116'640. (2年後)
続けて $=$ 125'971.2 (3年後)

■べき乗計算

例 題	操 作	液晶表示
243	$3 \text{ (×) } (=) \text{ (=) } (=) \text{ (=)}$	243.
(3 ⁵)=(3 ³) ² =729	$3 \text{ (×) } (=) \text{ (=) } \text{ (×) } \text{ (=)}$	729.

■合計キー（GT）を使う計算の仕方

例 題	操 作	液晶表示
100 × 5 = 500 200 × 6 = 1200 300 × 7 = 2100 (合計) 3800	$\text{ON} \text{ (CE) } \text{GT} \text{ (GT) } 100 \text{ (×) } 5 \text{ (=)}$ $200 \text{ (×) } 6 \text{ (=)}$ $300 \text{ (×) } 7 \text{ (=)}$ GT	GT 500. GT 1200. GT 2100. GT 3800. 3800.

* 上記までの計算例では、表示窓に現れる"G"を省略してあります。
また、「合計キーを使う計算の仕方」も含め、四則計算キーを押したとき表示窓に現れる"+、-、×、÷"も省略してあります。

キリトリ線

保証書（裏面）